

木の家設計グランプリ2021

設計詳細要項

課題テーマと提出図面など

(1) 課題テーマ

「コロナ時代に考える職住一体の住まい」

(2) 課題主旨

新型コロナウイルスの感染拡大により、これまでの当たり前の日常は様変わりしました。人々の移動は制限され、自宅で過ごす時間が圧倒的に増えました。日本でもワクチン接種が始まりましたが、今後事態がどのように変わっていくのか見通しが立たない状況が続きます。コロナ禍は一過性のものではなく、一つの時代となりそうな予感が、みなさんの中にもあるのではないでしょうか。コロナ禍から見る社会とは。どうすれば私たちの社会はより良い未来に向かうことができるのか、革新的なアイデアは見つけ出せるのか。家族と住まいにとっての原点が問われているように感じます。

近年の都市部における住宅は、核家族に特化し機能が最優先されただけの味気ないものが量産されていました。しかし、外出自粛によるリモートワークで、これまで生活時間が異なっていた同居人が共存せざるを得なくなると、自分の住まいなのに何か居心地が悪く感じてしまいます。狭い敷地に建つ都市型住宅では、働く場所を提供できる余白がある住まいは少ないのが実情ではないでしょうか。

働く場所が自由になりつつある今、都市集中志向から地方分散志向への流れも生まれだしています。機能を重視してこれまで切り捨ててきたものを再考するチャンスです。

今回のテーマは「職住一体」の家です。単に、住まいの中にデスクワークができる場所をつくるのではなく、暮らしの中に働くことをどのように組み込むかをよく考えてください。自由な職種設定の中からコロナに打ち勝てるような新しい生き方が生まれるかもしれません。

地域の中で暮らすこと、働くことはどういうことなのか。ライフスタイルを見直すことから新しい住まいの糸口を見つけ出すことができるのではないでしょうか。

働きながら暮らすことができる「職住一体の家」を提案してください。

(3) 設計条件

- ・対象敷地は以下の条件の中で各自自由に設定すること。
* 敷地は大都市郊外または地方都市に実在する敷地とする。
ただし、その場所を選んだ理由や地域性について200字程度の説明文を入れること。

- * 敷地面積は原則として 100 坪（330m²）程度とする。
ただし、例えば生産施設内または農地内に建つなど、職種設定による合理的な理由で超過する場合は、その他の設計条件をすべて満たす前提で超過を認める。
- * 建ぺい率・容積率は実際の敷地が該当する数値を明記した上で遵守する。
- * 敷地周辺の状況を明記し、それを読み込み設計する。
- ・新築提案もしくはリノベーション提案のどちらでもよい。
- ・家族構成は 2 人以上とし、各自自由に設定する。
 - * 家族のうち、少なくとも 1 人は敷地内で働くようにすること。
職種設定は自由とする。
- ・駐車場は最低 1 台分、自転車置き場は数台確保すること。
- ・延床面積は原則として最大で 80 坪（264m²）程度にまとめること。
- ・住まいと地域との関係も含めて設計すること。
- ・植栽計画を組み込むこと。
- ・20～30 年後の住まいのあり方も考える。
- ・木造住宅とする。
 - * 図面には柱の位置をきちんと書き込むこと。

（4）応募資格

- ・住宅建築のプロを目指す、全国の建築学生
※大学院修士、学部生、高等専門学校生、専門学校生、高校生として、
2021 年 4 月 1 日現在で在籍している建築学生とします。
実務経験のある方はご遠慮ください。
※個人またはグループでの応募とします。
グループの場合は、全員が学校等で建築を学ぶ学生とします。
※ 最終審査作品に選ばれた場合、公開プレゼンテーションにて発表して頂きます。
(9 月 25 日（土）12 時 30 分～ WEB にて開催)

（5）応募に必要な手続き

- ・「木の家設計グランプリ 2021」のホームページ <http://www.dentoumirai.jp/> からエントリーをおこなってください。
- ・エントリー期間は、2021 年 4 月 1 日（木）～2021 年 8 月 31 日（火）とします。
作品を提出できるのは、この期間にエントリーを済ませた学生に限ります。
- ・登録を受け付け次第、事務局より登録番号を通知します。
9 月 2 日（木）までに連絡のない場合は、事務局にお問い合わせください。

（6）作品の応募方法及び期間

- ①作品の応募は作品の P D F データ・模型写真（5枚）・プレゼンテーション動画を Google ドライブの指定フォルダへアップロードしてください。
指定フォルダはエントリー番号ごとに異なり、事務局よりメールにて通知いたします。
※ P D F データは提出期限以降の修正はできません。
内容が修正された場合、無効となりますのでご注意ください。
※指定の容量を超過する場合は無効となりますのでご注意ください。

②課題作品の受付期間は以下の通りとします。

- ・データのアップロード期限：
2021年9月1日（水）～2021年9月5日（日）13：00必着

※PDFデータの提出は必須です。

模型写真・プレゼンテーション動画の提出がなくても審査対象となります。

ただし、ファイナル審査進出者の選出については、提出者を優先します。

(7) 提出物（提出図面・模型など）

① 設計図書のPDFデータ

A2サイズ(420×594mm) 2枚。※縦使い

右下に登録番号を記入

(※2枚それぞれに記載すること。学校名、氏名などは記載しないでください)

登録番号は 22pt (W60mm×H6mm) に合わせてください。

(必須事項)

- ・作品タイトル
 - ・設計内容（敷地位置・条件、設計趣旨、文章・図表など）について表現したもの。
 - ・面積表（法定建ぺい率・法定容積率・敷地面積・建築面積・各階床面積・延べ床面積
提案建物の建ぺい率・提案建物の容積率）
 - ・配置図兼1階平面図／1：100～1：200
※配置図には、建物のほか、庭・アプローチなどを表現してください。
植栽表現に加えて、樹種、樹高を記入してください。
 - ・各階平面図／1：100
 - ・主要立面図（一面以上）／1：100
 - ・主要断面図（一面以上）／1：100
 - ・内部空間パース、または外観パース。（模型写真也可）

(任意事項)

- ・その他設計意図を表現するスケッチや図表・矩計図・詳細図など。

(アップロードの際の注意事項)

- ・ファイルサイズは、**6MB以内**。（※厳守してください）
 - ・PDF 2枚を結合し、**1ファイル**にしてください。
 - ・ファイル名は
「登録番号（半角）+半角スペース+氏名+半角スペース+作品タイトル」
としてください。
(例：2108001 谷口一郎 ○○な住まい～△△～)

②周辺環境との関係のわかる、本課題設計の住宅模型（1/50～1/200）の写真5点

- ・ファイルサイズは、5点合計で5MB以内。（※厳守してください）
 - ・ファイルの保存形式は、**J P E G形式**
 - ・ファイル名は
「登録番号（半角）+半角スペース+氏名+半角スペース+模型写真+通し番号」
としてください。
(例：2108001 谷口一郎 模型写真 1,2108001 谷口一郎 模型写真 2,···)

③プレゼンテーション動画

- ・1次審査及び10選によるファイナルプレゼンテーションに使用します。
- ・使用できる図面、素材は提出された設計図書及び提出模型写真のみです。
- ・動画の時間は3分以内。（※厳守してください）
- ・ファイルの保存形式は、MP4形式
- ・ファイル名は
「登録番号（半角）+半角スペース+氏名+半角スペース+プレゼン動画」
としてください。
(例：2108001 谷口一郎 プrezen動画)

審査方法

①審査は P D F による事前審査と公開で行う本審査による 2 段階審査となります。

②本審査は公開審査となります。

受賞者は、9月25日（土）に行われる公開審査にて最終決定します。

午前9時～11時頃まで実施の1次審査にて、上位20選を選定します。

1次審査では審査員が提出されたPDFデータ、模型写真、プレゼンテーション動画をもとに審査します。

20選の中からさらに上位10選を選出し、当日午後に選ばれた学生の皆さんによる公開ファイナルプレゼンテーションを実施します。

その後審査員の公開審査を経て、最終表彰作品を選出します。

③公開審査では、まずプレゼンテーション動画を放映後、審査員による質疑や議論を通じて提案された作品の完成度や総合的な提案内容を考慮し、優秀作品3点を決定します。

・第1位～第3位の表彰につきましては、上位10選のみを審査対象と致します。

・審査員賞7点は応募作品すべてを対象に表彰します。

・アンダー20賞は2021年4月1日時点で20歳以下の学生を対象に表彰します。

※別途作成したスライドによるプレゼンテーションの実施は不可とします。

予めご承知おきください。

(ムービー、作品データの投影と模型による発表プレゼンとなります)

⑤優秀作品賞の内容は以下の通りとします。

金賞（1点）賞金30万円

銀賞（1点）賞金10万円

銅賞（1点）賞金5万円

アンダー20賞（1点）賞金10万円

審査員賞（7点）賞金1万円

優秀賞（7点）賞金1万円

ビルダー賞 賞品など

※金賞～審査員賞については重複受賞はしないこととします。

※応募作品は未発表のものとします。

他のコンペ等、同一作品の応募と認められた場合は失格となります。

※提出後の設計図書の差替えは原則として認めません。

やむを得ない事由がある場合は事前に事務局までご相談ください。

無断で差替えた場合はその時点で失格となります。

問い合わせ先

木の家設計グランプリ事務局 担当：清水

Mail : ksg@taniguchi-koumen.jp

HP : <http://www.dentoumirai.jp/>